



## 【学生向けのシミュレーターのご案内】

OSCEの試験に関連するシミュレーターを取り揃えています。練習に使用したい学生さんがいらっしゃいましたら、医療教育統合開発センター(内線:6597)までご連絡下さい。レサシアンは救急スキルラボにあります。



採血・点滴シミュレーター  
IVトレーニングアームキット



縫合練習キット  
(外科縫合手技シミュレーター)



救命訓練人形  
レコーディング レサシアン

## 【お知らせ】

『‘Accu Touch’ ご予約受付中』

バーチャル内視鏡シミュレーター‘Accu Touch’の修理が無事に終わりました。随時ご予約受付中です。ご予約は医療教育統合開発センター スタッフルーム内線6597まで。

『スタッフの紹介』

《香西 佳美》

7月より医療教育統合開発センターの一員となりました香西佳美と申します。主にシミュレータ関係のお手伝いをさせていただくことになります。皆様のお役に立てるよう、頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

## 【ご報告】

『第4回Hawaii大学式シミュレーショントレーニング』  
(平成24年5月29日)



医療人キャリアセンターMUSCAT主催のHawaii大学式シミュレーショントレーニングに、当センタースタッフが参加しました。成人シミュレーター‘SimMan3G’を使用したシミュレーショントレーニングで、講師は香川県立中央病院の万代康弘先生です。今回は、復職の先生の外に、飛び入りで研修医1年目の先生が3名参加されました。今後は研修医向けのシミュレーショントレーニングの機会も増やしていきたいです。

『エマルゴを使用した災害医療ミニワークショップ』  
(平成24年6月27日)



救急医学教室有志主催、医療教育統合開発センター共催で、エマルゴを使用した災害医療ミニワークショップを岡山大学病院入院棟カンファレンスルームで行いました。最初にトリアージの方法やエマルゴキットの使い方について説明があり、その後は実際に演習を行いました。受講者15名とスタッフ8名、その他多数の見学を含め、白熱した演習を行うことができました。

『医学部医学科でのシミュレーター活用』 (平成24年7月6日)



医学部医学科の2年生を対象とした生理学実習にシミュレーターをご活用いただきました。写真は、「視覚に関する実験」ということで、眼底診察シミュレーター‘EYE’を使用し、眼底部の観察をしている様子です。  
(細胞生理学 松井秀樹先生、道上宏之先生)

『スタンフォード大学専門医研修指導広島セミナー』

(平成24年7月7日～8日)



山陽路・高度医療人養成プログラムの一環で、専門医を育成する立場にある指導医を対象として、スタンフォード大学の研修システム・プログラムを学ぶセミナー「広島大学病院でスタンフォード大学専門医研修指導広島セミナー」が開催されました。本学からも2名の先生が参加されました。

# 【ご報告】

## 『バーチャル内視鏡シミュレーター‘Accu Touch’ 超音波気管支鏡ガイド下針生検トレーニングモジュール講習会』 (平成24年8月1日、8日)



内視鏡シミュレーター ‘Accu Touch’ の新モジュール導入に伴い、第1回、第2回の『超音波気管支鏡ガイド下針生検トレーニングモジュール講習会』を開催しました。今回は呼吸器内科の先生方を中心に4名の先生方にご参加いただきました。先生方、ありがとうございました。新モジュールをご利用希望の方は、医療教育統合開発センター(内線:6597)までご連絡下さい。

## 『高大連携 鹿田オープンキャンパス』

(平成24年8月3日)

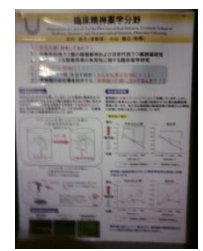


岡山大学鹿田キャンパスにて、高大連携のオープンキャンパスが行われました。OB,OGの指導のもと、高校生の皆さんには様々なシミュレーターを体験していただきました。最初は緊張している様子でしたが、初めて触れるシミュレーターに楽しそうに取り組んでいました。総勢40名を超える高校生の皆さんに参加いただき、実りあるオープンキャンパスとなりました。

## 『薬学部 オープンキャンパス』

(平成24年8月4日)

8月4日(土)、薬学部オープンキャンパスが50周年記念会館を中心に開催されました。参加された高校生と保護者のみなさまに薬学部紹介DVD(約20分)の上映後、薬学部の入試状況や、薬学部の研究・教育について教員から講演が行われました。その後、参加者は薬学部内見学ツアーに参加しました。ツアーではポスターによる各研究室の紹介(写真1)や研究所所属学生による模擬実験を見学、模擬調剤(写真2)ではダミー薬剤を用いた調剤を行いました。また、50周年記念会館ロビーには入試個別相談コーナーが設けられ、岡山大学薬学部進学に興味を持っている参加者からの質問を受けておりました。参加者は約1800人(午前約1200人、午後600人)と盛会でした。事故もなく無事に終わることができました。(須野 学)



(写真1)



(写真2)

## 『HA FA&AED、BLS、ACLSプロバイダーコース』

(平成24年8月3日～5日)

鹿児島から麻酔科医の坂元美重先生を講師にお呼びし、救急スキルラボにて3日間に渡り救命処置コースを開催しました。幼児から成人まで、心肺蘇生をはじめとした救命処置方法を学びました。今回のコースは、医師2名、スタッフ3名が受講し(ACLSは医師のみ)、プロバイダーの資格を取得しました。



## 『AMR Hawaii コースに参加しました』

(平成24年8月27日～31日)

AMR (American Medical Response)で開催されましたインストラクターコースへ参加しました。医療教育統合開発センターより派遣された4名(医師2名、事務職員2名)が参加し、インストラクターになるために必要なスキルやコース開催手順などを学びました。今後は、下記のコースを岡山大学で開催できるようにします。一人でも多くの方に受講していただけるよう、積極的なコース開催を目指していきたいです。(香西 佳美)

- ・HS First Aid, CPR, AEDコース
- ・BLSヘルスケアプロバイダーコース
- ・ACLSプロバイダーコース
- ・AMLSプロバイダーコース



# 【第44回日本医学教育学会】

7月27日、28日に慶應義塾大学日吉キャンパスで行われた「第44回日本医学教育学会大会」のポスター発表で、医学科6年の徳増一樹さんが同級生と行った臨床実習改革について発表し、優秀演題賞を受賞されました。おめでとうございます！

### 演題:「臨床実習教育プロジェクト」

「岡山大学の臨床実習を日本一に！」というコンセプトのもと、同級生17人で臨床実習教育プロジェクト(POCCE: Project Of Clinical Clerkship Education)を立案企画し、実行しました。実際に僕たちが担当していた患者さんに後輩の前で話して頂いたり、臨床実習ハンドブックを作り、実習がより良いものになるよう努めました。

将来の日本の医療は僕たちが支えていかなければならないのだという覚悟で今できることをやり、最終的に優秀演題賞ももらえて、よかったです。多大なる協力をいただいた先生方、ありがとうございました。

岡山大学医学部医学科6回生徳増一樹



発表したポスターの前で

お問合せ：医療教育統合開発センター (管理棟5階)

内線：6597

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/>